

# MAIBARA



**白石 春佳**  
1994年11月生まれ。市の手話奉仕員養成講座の受講生。2021年結婚を機に大阪府から米原市へ移住。学生時代、アルバイト先で手話の楽しさを知り手話通訳士を目指している。

## 伊吹山の手話ガイドを目指して

### 手話と出会う

学生時代に障がい者スポーツ施設でアルバイトをしていて、その際に聴覚障がいの方から手話の楽しさを教えてもらいました。その後結婚をし、米原市に引っ越してから、地域のコミュニティに参加したかったのと、手話のスキルアップをしたいと思ったことが手話を学び始めたきっかけです。

### 表現の楽しさ

手話は、同じ指の形でも向きが違っただけで意味が変わってきます。そういった手を使って想いを伝える以外にも顔の表情など、全身を使って、表現することが手話の楽しいところだと感じています。

### 大切にしていること

会話をするときには一番は相手に伝える気持ちを大切にしている、顔の表情や眉の動きで感情を大きく表現することを意識しています。

### 米原市の魅力

移住をして自然がたくさんあるところがすごく好きだなと感じています。趣味でよく登山をするのですが、伊吹山にも登ったことがあり、大好きな山です。

### 手話通訳士を目指して

手話をもっと勉強して、まずは、県の認定試験に合格し手話通訳者、いずれば国の認定試験がある手話通訳士を目指していきたいです。  
また、手話と好きな登山を生かして、登山客へのガイドなどができるようにスキルアップをしたいと思います。

### 若者へのメッセージ

どんどん新しいことに挑戦して頑張ってください。手話を身近に感じてもらうって、聴覚障がいの方など、みんながコミュニケーションを取ってもらえればいいなと思います。



# CHANGER

動画でも紹介!  
市公式YouTubeチャンネル



伊吹山テレビ11月24日号